

令和6年度 船形の郷 福祉サービス評価(自己評価)是正・改善結果

項目	総合評価	自己評価		改善・是正計画	いつまでに	改善結果	
		改善項目	課題				
1	理念・基本方針 (1)	A-1 B- C- 項目数 1項目					
2	経営状況の把握 (2~3)	A-2 B- C- 項目数 2項目					
3	事業計画の策定 (4~7)	A-4 B- C- 項目数 4項目					
4	福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組 (8~9)	A-2 B- C- 項目数 2項目					
5	施設長の責任とリーダーシップ (10~13)	A-4 B- C- 項目数 4項目					
6	福祉人材の確保・育成 (14~20)	A-5 B-2 C- 項目数 7項目	設問14	【生活支援第一部:B】 計画に基づいた福祉人材の確保と育児休暇取得者などで職員が不足した場合について、職員の補充や確保が課題である。	【生活支援第一部】 所へは人材確保(正職員)を要望し、部では臨時職員や派遣職員の確保をしていく。	12月中	【生活支援第一部】 所へは確保を要望しており、1名減後に1名補充された。また、臨時職員1名採用し、面接1回、職場見学2回実施した。
			設問15	【生活支援第一部:B】 法人として、人事基準や総合的な仕組みづくりについて具体的に示されていない。	【生活支援第一部】 自ら将来の姿を思い描けるように、人事ヒヤリング、年2回の人事考課で個別にフォローアップを行い補完していく。		【生活支援第一部】 (社福)宮城県社会福祉協議会人材育成の取組方針が示され周知した。
			設問14	【生活支援第二部:B】 法人として、採用活動を実施していますが人材の確保が不十分だと思われる。	【生活支援第二部】 人材の確保について関係部署に要望していく。		【生活支援第二部】 人材確保については、必要に応じて要望した。派遣職員の見学、面接1回ずつ実施した。11月に派遣職員採用されたが、12月に退職となった。
			設問15	【生活支援第二部:B】 職員が将来の姿を描くことができるような仕組みづくりが不十分である。	【生活支援第二部】 職員の意向、意見を確認し、目標をもって、働き、評価されるよう取り組む。		【生活支援第二部】 研修計画・評価シートやフォローアップをとおして、目標の確認、意向の確認、評価などを行い、将来の姿を描くことができるようにしました。
			設問14	【生活支援第三部:B】 人材の育成について計画に沿って実施されているが、人員不足が影響し研修受講が難しい。	【生活支援第三部】 研修は受講しやすいスタイルを模索し、研修内容も現場の声を反映したものにしていく。		【生活支援第三部】 研修については希望に沿って案内をしており、職員の協力体制を組み、受講できるような配慮を行った。研修のスタイルも動画視聴など、受講しやすいものを企画したことで参加が可能になった。
			設問14	【生活支援第三部:B】 法人(福祉施設・事業所)として、福祉人材確保(採用活動)を実施しているが、安定した人材確保にまで繋がらない。	【生活支援第三部】 人材確保を関連部署に要望していく他、職員募集については個人のネットワークも利用していく。		【生活支援第三部】 採用活動を実施し派遣職員1名の採用に至ったが、不足人員分全ての補充には至っていない。
			設問14	【生活支援第四部】 人材の育成について計画に沿って実施されているが、ローテーションを回す人員さえ不足しており、研修受講が難しい。(休職者や育児短時間者もいる)	【生活支援第四部】 研修は受講しやすいスタイルを模索し、研修内容も現場職員が求めている希望のものを探していく。		【生活支援第四部】 法人内の階層別研修や資格取得など優先順位をつけ、法人内外の研修を受講した。
			設問14	【生活支援第四部:B】 法人(福祉施設・事業所)として、福祉人材確保(採用活動)を実施しているが、安定した人材確保にまで繋がっていない。	【生活支援第四部】 人材確保を関連部署に何度も要望していく。 ・途中退職者が出ない雰囲気作り、コミュニケーションを大切にしていく。		【生活支援第四部】 人材確保については、法人本部直轄。現状を所内で共有し、必要に応じた対応を依頼し、人員補充となった。
			設問14	【医療支援部:B】 適切な人員配置ができておらず、職員募集しているものの人材確保ができていません。年度初めからマイナスの人員でスタートしている。	【医療支援部:B】 人事基準が明確化され職員に周知されるよう法人へ要望していきます。また、人材育成の基本方針等も職員へ周知を図る。		【医療支援部】 人材確保については、人員補充はされておらずマイナス人員で経過している。人材育成は医療支援部ではポートフォリオを導入し目標管理を行いました。定期的な面談にて評価した。
			設問15	【医療支援部:B】 人事基準が明確化されておらず、適正な評価がなされていない。	【医療支援部】 自分の将来像が描けるように、日々の中で目標管理を提示して、適正な評価、できていることを認め合える職場造りをしていく。		【医療支援部】 ポートフォリオは2~3年後の自分の姿(ビジョン)に向けて、今年度の自分の取り組みを目標することから始まります。自分の目標が明確になるよう進めた。
設問16	【医療支援部:B】 職員に対して意向や就業状況などの説明が不足している。加重的業務となっていないかどうか確認する。	【医療支援部】 定期的な面談を行い、本人に状況を確認する。何か変化があった時には、話を聞く場を設ける。	【医療支援部】 コミュニケーションがとれる職場にするように、話し合いの場を多く持つようになっています。勤務についても、生活状況に合わせて対応した。				
7	運営の透明性の確保 (21~22)	A-2 B- C- 項目数 2項目					
8	地域との交流、地域貢献 (23~27)	A-5 B- C- 項目数 5項目	設問23	【生活支援第二部:B】 コロナ前と比べ、地域との交流や外出の機会が少なくなっている。	【生活支援第二部】 地域との交流、外出の機会を確保できるよう努める。	12月	【生活支援第二部】 地域の小学校との交流を図りました。バス外出、買い物への外出等の機会を多く持つよう、計画実施した。
			設問23	【生活支援第四部:B】 活用できる社会資源や地域情報を掲示板等で利用者へ提供はしていない。	【生活支援第四部】 情報提供コーナーの作成の検討する。		【生活支援第四部】 必要な情報は必要な利用者へ写真や絵を使用しながら個々に行った。
			設問24	【生活支援第四部:B】 ボランティアに対して利用者と交流を図る視点での研修や支援ははちくろ園運営開始されて行ったことがない。	【生活支援第四部】 ・ボランティアに対して利用者と交流を図る視点での研修等が所内であれば参加して学ぶ。		【生活支援第四部】 ボランティアに対しての研修会で学ぶ機会はなかったものの、8月19日~30日に保育実習(宮城学院)の方が入ったことにより、職員の意識としては、配慮の仕方や利用者との交流してもらうにはどうすべきかと考える良い機会を得た。
			設問25	【生活支援第四部:B】 地域のネットワーク化に取り組んでいるか知らない。	【生活支援第四部】 他社会福祉団体との交流や自立支援協議会等の参加をしていない職員が若い職員を中心に多いことから、先輩職員から伝える場を持つ。		【生活支援第四部】 係会議の場や出席者からの日常的な話の場面で、先輩職員(相談支援専門員経験者など)から後輩職員へ他社会福祉団体との交流や自立支援協議会等の地域ネットワークについて伝えた。
			設問23	【医療支援部:B】 利用者と地域の交流については、適切な感染対策を実施したうえで、今後利用者のための地域交流の場を設けられるように支援する。	【医療支援部】 支援会議やワーカーとのコミュニケーションを取り、利用者の支援に繋がる場を有効にする。		【医療支援部】 支援会議で情報交換し、外出など提案し実施することができた。また、通院時に一緒に付き添うことで買い物なども実施できた。

9	利用者本位の福祉サービス (28~39)	A-12 B- C- 項目数 12項目					
10	福祉サービスの質の確保 (40~45)	A-6 B- C- 項目数 6項目					
11	利用者の尊重と権利擁護 (46~47)	A-2 B- C- 項目数 2項目					
12	生活支援 (48~60)	A-13 B- C- 項目数 13項目	設問51	【医療支援部:B】 個別支援計画作成のために、支援会議への参加を今年度から実施しているが、日中活動や支援内容の評価の場に参加ができていない。	【医療支援部】 ワーカーとの情報交換の場を設けるようにする。係会議などへの参加をする。	12月	【医療支援部】 支援会議の参加は、月に4つの圏へ平均5~6件会議に参加した。参加できない時は、医療支援部から意見として紙面でコメントした。支援計画についても、医療面が充実した。
			設問59	【医療支援部:B】 地域移行する利用者が少なくなっている。医療支援部でできる利用者の健康管理を行う。	【医療支援部】 スムーズに移行する利用者の健康管理の支援を行う。		【医療支援部】 地域移行した利用者の情報提供書を作成し、スムーズに移行できるようした。また、体験利用時には、体調について報告を受けて対応した。
13	発達支援 (61)	非該当 項目数 1項目					
14	就労支援 (62~64)	非該当(まつらセンター以外) A-3 B- C- 項目数 3項目					